

放課後等デイサービス 事業所における自己評価の結果（まとめ） （令和2年 7月）

事業所名 ワークステーション夢んぼ

	チェック項目	チェック項目の実施について	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	必要なスペースを確保しています。	活動内容によって機の配置をかえたり、広い部屋を利用しています。常に窓を開けて活動しています。	
	② 職員の配置数は適切であるか	基準の配置をしています。	土曜日・長期休暇時、活動内容にもよるが休憩の取り方を工夫しています。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	玄関から廊下、教室、トイレがフラットになっています。		
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		朝の打ち合わせで、誰が何を行っているかを知り、各自が実行できるようにしていきます。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	年1回実施。	保護者様に意見をお伺いし、その都度改善していきます。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	ホームページで公開しています。また、結果がまとまり次第、紙面にて配布しています。		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者評価は実施していません。	第三者評価は実施していませんが法人内の毎月のリーダーミーティングにより評価、改善をしています	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	内部研修・外部研修に参加しています。	研修に参加できるよう勤務表の調整をしています。	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	個々の問題点をその都度話し合い、アセスメントを取りニーズに合わせた計画を作成しています。		
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	全員で話し合う時間を取ることは難しく、個々で話し合うことが多いです。	良い題材が見つかった時、その都度話し合っています。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	就労に向け、週2回の作業体験が固定しています。	作業内容を変えることで、いろいろな仕事に挑戦してもらいます。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	長期休暇では、食事にマナー・いろいろな食品を食べる様支援しています。	自由時間を設けることで、友だちとの関わりを深めています。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	作成しています。		
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	事前に、手順・問題点・取り組ませたい内容を伝えあっています。	個別の注意事項についても確認しています。	
⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	翌日になってしまうこともありますが、その日気になった点や、今後の課題について全員が把握するようにしています。文書回覧することもあります。			
⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	支援記録を記入しています。	問題が発生した時にはその都度話し合い、情報を共有しています。		

	チェック項目	チェック項目の実施について	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	半年に1回行っています。		
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	今年度、地域交流が実施できていません。	コロナウイルスが終息した際、児童館交流を行っていきます。	
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	しています。	日程等により参加できない時には、紙面・電話等で現状をお伝えしています。	
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	その都度、電話等で確認しています。		
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	保護者様から情報をいただき、対応にあたっては、保護者様から情報をいただき、対応にあ		
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		中高生対象の為行っていません。保護者様より情報を伺っています。	
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	必要に応じ、情報を提供しています。		
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	研修に参加しています。		
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	昨年度実施。今年度も、地域の児童館に出かけ交流をはかります。		
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		法人として参加しています	
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	夢んぼノート・面談・送迎時にお話をしています。必要に応じ電話連絡をし、共通理解をはかっています。		
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	行っています。	面談時に、事業所で取り組んでいる事をお伝えし、声掛け等の支援を行っています。	
保護者への説明	⑳ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に行っています。		
	㉑ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	その都度話し合い（相談）の場を設けています。		
	㉒ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	進路説明会などを行い、保護者様同士が合う機会を設けています。		
	㉓ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、そうだと申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	夢んぼノート・電話・送迎時にお話をするなど、迅速に対応しています。		
	㉔ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	月1回の会報配布・ブログ配信、必要に応じメール配信を行っています。		
	㉕ 個人情報の取り扱いに十分注意している	フェイスシート等個人情報は、施錠できるロッカーにて保管しています。	実績の取り扱いについても十分注意していきます。	
	㉖ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	個々に応じ、伝達手段を考慮しています。		
㉗ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	通年は、写真展・作品展のお声掛けをし、来所していただいています。			

	チェック項目	チェック項目の実施について	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	防災マニュアルに従い避難訓練を実施しています。	防犯の為、利用者様来所時は施錠しています。	変更が生じた場合、その都度文章を配布します。
非常時の対応	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	年2回の避難訓練実施。 今年度は実施できていません。	コロナウイルス終息後、実施します。	
	④⑩ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	契約時、保護者様より情報をいただいています。	フェイスシート・面談記録等で全職員が情報共有しています。	
	④⑪ ヒヤリハット事例集うを作成して事業所内で共有している	回覧ボックスを利用して、全職員が共有しています。		
	④⑫ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	月2回の虐待防止チェックを行っています。 外部研修に参加しています。	外部研修参加者が、伝達講習を行っています。	
	④⑬ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	職員間で十分話し合い、面談等で保護者様にお伝え、同意の上で個別支援計画に記載しています。		
その他	④⑭			
	④⑮			

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。